

■定格

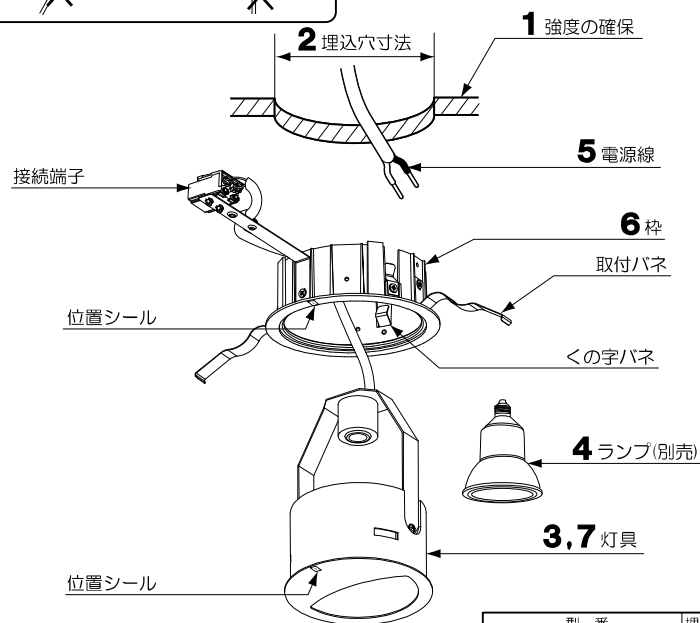
型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ	ランプ型番
AD92084L AD92085L AD92102L AD92103L	AC100V	0.10A	5.4W	LDR5L-W-E11/K2	AE50504E
				LDR5L30-W-E11/K2	AE50506E
				LDR5N-W-E11/K2	AE50508E
		0.07A	5.6W	LDR6L24-W-E11/D/H/K2	AE50510E
				LDR6L-W-E11/D/H/K2	AE50512E
				LDR6L30-W-E11/D/H/K2	AE50514E
				LDR6N-W-E11/D/H/K2	AE50516E

※その他の使用可能ランプは、カタログを参照してください。

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けしないでください。

このような場所には取付けしないでください。



1 施工前の確認

器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する。

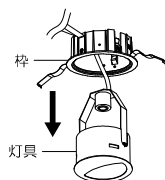
2 天井に埋込穴をあける

3 灯具を取り外す

灯具が外れにくい場合は少し回転させてから引き抜いてください。

4 ランプ(別売)を取付ける

器具の指定ランプを確認し、ソケットに確実に取付ける。

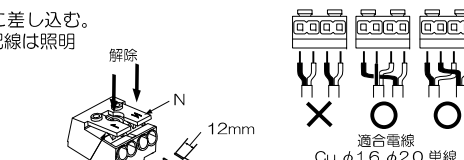


型 番	埋込穴寸法	天井材厚
AD92084L・AD92085L	$\phi 100 \begin{smallmatrix} +2 \\ -0 \end{smallmatrix}$	5~25mm
AD92102L・AD92103L	$\phi 75 \begin{smallmatrix} +2 \\ -0 \end{smallmatrix}$	

5 電源線を接続する

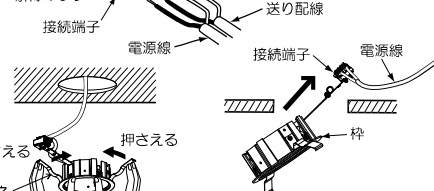
右図のように電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。この時、電源線は器具から離して施工する。又、送り配線は照明器具専用とする。(送り総容量15A以下)
はずす時は解除ボタンを押し、電源線を抜く。

△警告 電源の接続は確実に行ってください。
接続が不完全な場合や電源線が器具に接触した場合、容量オーバーした場合は火災・感電の原因になります。



6 枠を取付ける

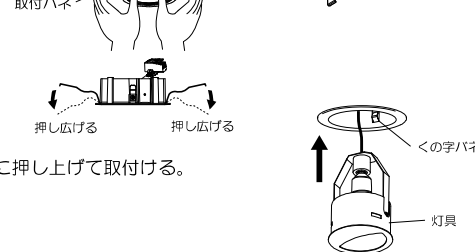
●枠を接続端子の方から埋込穴に挿入する。
●取付バネ(2ヶ所)を矢印の方向へ押さえつける。
●ゆっくりと枠を押し上げ、確実に取り付ける。
※照射方向に対して、位置シールが反対側にくるように取付ける。



※天井材厚が薄い場合、天井との間に隙間が空くことがありますので、この場合は一度バネを押し上げてから埋込穴に挿入してください。

7 灯具を取付ける

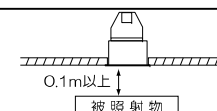
枠と灯具の位置シールが並ぶようにくの字バネに向かってカチッとなるまで水平に押し上げて取付ける。
※確実に取付いているか確認してください。



8 点灯の確認を行なう

■照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射面との距離は0.1m以上離してください。



！ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

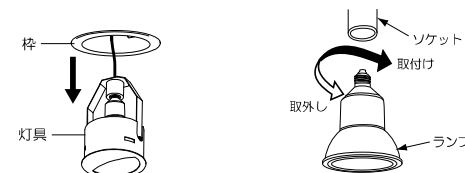
△警告 指定のランプ以外は使用しないでください。
指定のランプ以外を使用すると火災の原因になります。

△注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。
やけどの原因になります。しばらくしてから行なってください。

1 電源を切る

2 灯具を取外す

枠を押えながら灯具を引き抜いてください。
灯具が外れにくい場合は少し回転させてから引き抜いてください。



3 古くなったランプを取外す

4 新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確実に行なってください。
落下によるけがの原因になります。

5 灯具を取付ける

■施工手順7を参考に灯具を取付ける。

6 使用済みのランプは

必ず市区町村の指示に従い、処理してください。